

平成 26 年度 研究成果報告書

Research Achievement Report FY2014

講座名・職名 Course Title・Job Title	アジア I・准教授
氏名 Name	中嶋善輝
専門分野 Academic Field	モンゴル語学, アルタイ言語学

主たる研究テーマ Principal Research Subject	アルタイ言語学 (モンゴル語とチュルク語の言語接触)
<p>平成 26 (2014) 年度は, アルタイ諸語の内, モンゴル語およびウズベク語に焦点を当て研究を行った。その成果としてすでに公表・刊行されたものは, 日付順に以下の 3 点である。</p> <p>1) 『生産と技術』 Vol.67, No.1 (2015 年春号) の海外交流のコラムを執筆した。本記事は「…語研究最前線」というシリーズの項目で, 記述概要は, 2013 年に本学大澤孝教授とモンゴル国科学アカデミー考古学研究所の国際共同調査により, モンゴル国内で古代チュルク語碑文が 100 年ぶりに発見されたが, アルタイ諸語に分類されるモンゴル語及びトルコ語に代表されるチュルク語間の語彙上の音韻対応は, 語族を証明ができるものではなく, 両者が長期間モンゴル高原で言語接触をしていたことを物語るものであると述べた。</p> <p>2) 『世界の文字辞典』(庄司博史編, 丸善出版) に, 「モンゴル語 (キリル文字)」(218-221), 「モンゴル語 (縦文字)」(342-347), 「ウズベク語」(118-121)の 3 項目を執筆した。同書は, 世界の約 80 言語で使われる文字を取り上げ, その言語の概略や文字の読み方を解説した内容となっている。上述 3 項目も, その趣旨に即して記述したものである。同書は, 2015 年 1 月 25 日に発行された。</p> <p>3) 平成 26 年度科学研究費補助金 (研究成果公開促進費, 課題番号: 265070) の交付を受け, 『簡明ウズベク語辞典』(B6 版 316p. 大阪大学出版会) を刊行した (2015 年 2 月 27 日)。同書は, 見出し語数 13000 で, ウズベク語ラテン文字正書法に即して書かれた, わが国初の本格的な市販用ウズベク語辞典である。元となった辞書の作成は 2009 年から取り組み, AA 研主催の 2013 年ウズベク語研修テキスト『ウズベク語・日本語小辞典』での試用を経た後, 内容に補筆・修正を施した上で, 見出し語を増補したものである。内容的には, 意味分類の他に, 用例も多く掲載し, 不規則変化をする語彙にはその旨の注も付した。また, ウズベク語では語彙の借用系統の情報は, その単語の発音にも関係するため, 増補した語彙も含め, アラブ・ペルシア語系借用語やロシア語系借用語にはその旨を記した他, ロシア語系の借用語に継承されるロシア語アクセントの位置も入念に見出し語に記した。これまでの辞書類にはほとんど記述が見られないモンゴル語系借用語の注記が充実しているのも, 筆者の専門研究が反映された本書ならではの特徴となっている。</p> <p>以上の他, 並行して, 大学書林から出版予定の『ウズベク語辞典』の執筆を行ってきた。また, 『明解モンゴル語文法』(AA 研主催の 2015 年度モンゴル語研修テキストの一つ) の資料収集と作成を開始した。</p>	